

「コーポレートレポート2022」の発行にあたって

編集方針

本レポートは、東洋建設グループの経営理念や経営方針、事業戦略、ESGへの取り組み状況等について、株主や機関投資家、お取引先、学生等、様々なステークホルダーの皆様にご理解いただくことを目的に発行しています。

主な内容としましては、基幹3事業の直近の取り組みを特集としてご紹介しているほか、今回から各事業の担当役員による事業概況の説明ならびにマテリアリティ(重要課題)、10ヶ年財務データ等を掲載しております。

本レポートを通じまして、当社グループの企業価値向上に向けた取り組みへのご理解が深まれば幸いです。

また、当社では「コーポレートレポート」を重要な情報開示のツールとして位置付け、今後とも皆様から寄せられた貴重なご意見を参考にしながら、読みやすく、理解しやすい報告書にするよう工夫してまいります。本レポートをお読みになったうえで、忌憚のないご意見・ご感想をぜひお送りください。頂いたご意見を真摯に受け止め、今後の活動の参考とさせていただきます。

対象組織

東洋建設株式会社を報告対象としています。一部の項目について連結子会社の情報を含んでいます。

対象分野

上記対象組織における経済・社会・環境的側面の基本的な方針と2021年度の活動実績を掲載しています。

対象期間

2021年4月～2022年3月(2021年度)

ただし、一部の情報につきましては、本レポート発行直近の最新情報も含めて掲載しています。

参考ガイドライン

- GRI(Global Reporting Initiative)
「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード」
- 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」
- (一社)日本建設業連合会「環境情報開示ガイドライン(2021年)」

発行年月

2022年11月



アンケート入力フォーム

当社コーポレートサイト「サステナビリティ」>「最新のCORPORATE REPORT」
https://www.toyo-const.co.jp/csr/_bk/csr/enquete

免責事項

本レポートに記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、経済動向、市場環境、為替レート、税制や諸制度に関するリスクや不確実性を含んでいます。このため実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

報告体系

事業・財務関連情報	サステナビリティ関連情報
中期経営計画書	コーポレートレポート
決算短信	コーポレート・ガバナンス報告書
有価証券報告書	サステナビリティサイト
FACT BOOK	内部統制報告書
報告書(株主の皆様へ)	

CONTENTS

Introduction

- 02 東洋建設の経営理念・行動規範
- 03 「コーポレートレポート2022」の発行にあたって

東洋建設グループについて

- 05 Our History



- 07 Our Business
- 09 Our Performance

東洋建設グループの成長戦略

- 11 トップメッセージ



- 15 東洋建設グループの価値創造プロセス
- 17 事業概況 国内土木
- 19 特集1

作業船の進化を通じた
施工現場の環境向上への取り組み



- 21 事業概況 国内建築
- 23 特集2
「消費エネルギー収支ゼロ」のビルを建てる
ZEB認証ビルの建築でZEBプランナーに登録



- 25 事業概況 海外建設
- 27 特集3
モン巴萨港開発工事を通じ、地域経済の発展と
日本国政府による質の高いインフラ投資に貢献



- 29 サステナビリティへの取り組み
- 31 東洋建設グループのマテリアリティ

成長戦略を支える基盤

ガバナンス

- 33 基本的な考え方／マテリアリティ
- 35 ガバナンス体制の強化継続
- 37 役員一覧
- 39 リスクマネジメント
- 40 コンプライアンス

環境への取り組み

- 41 基本的な考え方／マテリアリティ
- 43 カーボンニュートラル社会の実現
- 47 環境負荷の軽減

社会への取り組み

- 51 基本的な考え方／マテリアリティ
- 53 高品質かつ顧客ニーズに応えられる建設物の提供
- 54 防災・減災への貢献
- 55 魅力ある建設産業の実現
- 58 人権尊重の徹底とダイバーシティの推進
- 59 社会貢献活動によるサステナブルな社会の実現

Corporate Date

- 60 東洋建設グループ企業データ
- 61 10ヶ年財務データ(連結)